

『九州史学』総目録

(2023年4月更新)

号数	発行年	月	種別	著者	タイトル
1	1956	7	論文	竹内理三	荘園の歴史的評価
			論文	小田富士雄	土壙墓の調査－豊前京都郡発見の木蓋土壙と無蓋土壙－
			論文	平野博之	売券における保証人について
			論文	長洋一	武士の政権成立についての一考察
			論文	瀬野精一郎	肥前国御家人白魚九郎入道行覚に就いて
2	1956	10	論文	箭内健次	対外交渉史の課題
			論文	川添昭二	日蓮の律排撃について
			論文	正木喜三郎	新見庄の名体制－文永八年地頭方田地名寄帳の分析－
			論文	小崎英達	佐藤信淵の中央集権的国家論について
			資料紹介	上妻幸英	大正十三年三池労働争議経過誌
3	1957	2	論文	西尾陽太郎	自然真営道「三巻本」と「百巻本」との関連について
			論文	野口喜久雄	近世北九州における地主経営の一例
			論文	後明栄次	太良庄の農民－建武元年八月地頭代官排斥運動を中心として－
			論文	森山恒雄	藩体制の確立過程－肥後藩に於ける知行政策－
			論文	大塚真介	福岡藩の石炭採掘形態
			荘園分布図	竹内理三	肥前国荘園分布図
4	1957	4	論文	松垣元吉	久留米藩辛未の藩難と下層武士
			論文	原田重	計帳に見える「逃」について
			論文	竹内チヅ子	隨身について
			論文	小川忠洋	有馬藩に於ける享保の強訴
			論文	桑波田興	郷土地主の下に於ける小作料の性格－大隅国鹿屋郷々々野田家について－
			荘園分布図	竹内理三	筑前国荘園分布図
5	1957	8	論文	杉谷昭	中世における女性の中継相続について－地頭職相伝の一例－
			論文	三宅英利	家康側近・後藤庄三郎考－慶長外交の一性格－
			論文	長洋一	貞観五年御霊会についての一試論
			論文	藤井晃	近世初頭に於ける博多豪商の性格について－島井宗室・神屋宗堪を中心に－
			論文	平野博之	八世紀における郡司土豪の墾田所有－貢献の分析を中心として－
			荘園分布図	竹内理三	豊前国荘園分布図・筑後国荘園分布図
6	1957	10	論文	鏡山猛	筑前碓井封條里復原考
			論文	瀬野精一郎	惣領制の解体と鎌倉幕府
			論文	小田富士雄	宇佐弥勒神宮寺成立の背景－古代宇佐氏の動向と初期仏教－
			論文	嶋崎丞	加賀藩の林政について
			論文	森山恒雄	郷村制と地方知行制の関係－肥後藩に於ける地方知行政策を中心として－
			荘園分布図	竹内理三	豊後国荘園分布図・肥後国荘園分布図

7	1958	1	論文	田村圓澄	日本仏教史の時代区分に就いて
			論文	原田重	国雑掌について
			論文	藤井晃	『円仁小論』 - 特にその念仏をめぐって -
			論文	後明栄次	領主制の形成過程 - 肥前国戸八浦地頭深堀氏の場合 -
			史料紹介	川添昭二	福岡市箱崎八幡宮所蔵「御油座文書写」「宮崎神宮文書」「石燈籠銘文」
			荘園分布図	竹内理三	日向国荘園分布図
			荘園分布図	竹内理三	薩摩・大隅国荘園分布図
8	1958	4	論文	竹内理三	我国の一切経書写事業
			論文	岩下正忠	肥前鐘に就いて
			論文	山内幸子	古代地方豪族の中央進出 - 和氣氏の場合 -
			論文	桑波田興	薩摩国出水郷々士伊藤家について
			論文	小崎英達	海保青陵の政治論に見られる術策の論理について
荘園分布図	竹内理三	讃岐国・阿波国荘園分布図			
9	1958	7	論文	箭内健次	イスパニアの初期中国通商
			論文	竹内チヅ子	衛士考
			論文	正木喜三郎	新見庄に於ける新田と農民 - 文永期地頭分田地名寄の分析 II -
			論文	杉谷昭	明治三年に於ける唐津藩の改革について
			論文	上妻幸英	明治の初期労働思想の性格
			荘園分布図	竹内理三	土佐国・伊予国・長門国・周防国荘園分布図
10	1958	11	寄稿	竹内理三	『九州史学』第十号を迎えて
			寄稿	箭内健次	『十号』刊行に寄せて
			論文	小田富士雄	上代に於ける大宰府と豊前 - 北九州上代寺院址の研究序説 -
			論文	原田重	国司連坐制の変質についての一考察
			論文	川添昭二	今川了俊の南九州経営と国人層 - 永和三年十月一揆神水契状の分析を中心として -
			論文	小崎英達	横井小楠の政治論について
			論文	長洋一	奈良時代初期に於ける災異説
			論文	瀬野精一郎	松浦党の一揆契諾について - 未組織軍事力の組織化工作 -
			論文	森山恒雄	加藤清正の国衆対策 - 肥後天正検地の前提 -
			論文	桑波田興	戦国大名島津氏の軍事組織について - 地頭と衆中 -
			論文	嶋崎丞	近世初期町形成の一事例 - 加賀小松町について -
			荘園分布図	竹内理三	「備前・美作国」「備中国」「備後国」「安芸国」荘園分布図

11	1959	2	論文	西尾陽太郎	安部井磐根宛の名士書翰
			論文	竹内チヅ子	大化前代の舎人の一形態
			論文	平野博之	神郡－その成立期を中心として－
			論文	岡藤良敬	変質期における帥・大弐
			論文	松崎英一	薩摩における内乱期の在地構造
			荘園分布図	竹内理三	「因幡」「伯耆」「出雲・隠岐」「出雲」各国荘園分布図
12	1959	6	論文	竹内理三	九州の歴史研究の課題
			論文	小田富士雄	筑前安楽寺史－古代末期まで－
			論文	藤井晃	惣領制の崩壊と和与
			論文	池末美智子	柳川藩家臣団構成に関する一考察
			目録		竹内理三教授著書・編書及び論文目録
			目録		竹内理三教授九州大学国史科講義題目
荘園分布図	竹内理三	「播磨」「丹波」「但馬」「丹後・淡路」各国荘園分布図			
13	1959	9	論文	竹内理三	九州の歴史研究の課題（二）
			論文	川添昭二	下総中山法華経寺末寺組織の展開
			論文	島津豊幸	「学問のすゝめ」批判ノート
			論文	長洋一	『神ながら』の史的考察
			論文	桑波田興	薩摩藩の万治内検について
			論文	山内幸子	資料－奈良期から平安初期にかけての僧出自表と移貫表について－
				九州大学国史学研究会	福岡県立図書館所蔵史料の整理
			荘園分布図	竹内理三	「山城」「摂津」「河内」「和泉」各国荘園分布図
14	1959	12	論文	新城常三	貨幣の流通－交通発達の一前提－
			論文	小崎英達	安政年間における明治政権への二つの道－吉田松陰と横井小楠の思想展開－
			論文	岡藤良敬	奈良時代の画工についての一考察
			論文	瀬野精一郎	鎮西御家人と元寇恩賞地
			学生ゼミナール報告	石井利人・河野聚	幕末における大庄屋の土地所有について
			荘園分布図	竹内理三	大和国荘園分布図（Ⅰ）（Ⅱ）（Ⅲ）

15	1960	3	論文	田村圓澄	『大化改新』覚書
			論文	平山昌宏	イザク・チチング
			論文	島津豊幸	「学問のすゝめ」批判ノート（II完）
			論文	森山恒雄	肥後一山村に於ける「衆」の構造と展開（一）－山上三名字衆－
			史料紹介	瀬野精一郎・水崎雄文	筑前国古文書編年目録（一）（鎌倉時代）
			荘園分布図	竹内理三	紀伊国荘園分布図（I）、（II）
16	1960	8	論文	箭内健次	イペリヤ訪書記
			論文	川添昭二	弘安八年筑前国岩門合戦について
			論文	池末美智子	柳川藩藩財政の確立
			学生ゼミナール報告	中野健・本郷寅男	幕末における諸問題
			史料紹介	川添昭二	祢寝文書補遺
			史料紹介	桑波田興	斑目文書
			論文	卯野木盈二	藤原広嗣の乱と隼人
荘園分布図	竹内理三	「伊賀・伊勢・志摩」「尾張」「三河」「遠江」各国荘園分布図			
17	1961	1	論文	竹内理三	九州の歴史研究の課題（三）
			論文	山内幸子	日本書紀記載僧尼の一動向－史料をかねて－
			論文	三宅英利	李氏肅宗朝の日本聘礼と長州藩－近世日鮮外交の問題点を含めて－
			論文	平野博之	宮司制の成立（上）
			史料紹介	山口宗之	全集未収 橋本左内関係史料紹介（一）
			史料紹介	森山恒雄	井原家文書
			荘園分布図	竹内理三	「駿河・伊豆」「甲斐」「相模」「武蔵」各国荘園分布図
18	1961	6	論文	井上忠	貝原益軒の読書目録について－和書を中心に－
			論文	長洋一	天平五年戒律師招聘の背景
			論文	河野聚	臼杵藩に於る天保改革－改革の内容を中心に－
			史料紹介	山口宗之	全集未収 橋本左内関係史料紹介（二）
			荘園分布図	竹内理三	「安房・上総」「下総」「常陸」「近江」各国荘園分布図
19	1961	12	論文	小園公雄	所従経営についての一考察－大隅国祢寝院を中心に－
			論文	水崎雄文	鎮西探題裁断権についての若干の考察
			論文	森山恒雄	肥後一山村に於ける「衆」の構造と展開（二）－山上三名字衆－
			史料紹介	森山恒雄	本光寺文書
			荘園分布図	竹内理三	「近江」「美濃」「信濃」「上野」各国荘園分布図

20	1962	8	論文	野口喜久雄	近世中期北九州海上輸送権をめぐる争論について
			論文	恵良宏	鎌倉時代の豊前国御家人について
			論文	卯野木盈二	隼人計帳についての若干の見解(一)
			史料紹介	山口宗之	全集未収 橋本左内関係史料紹介(三)
			レポート	長洋一	現場からのレポート
			荘園分布図	竹内理三	「越中」「若狭」「加賀」「能登」各国荘園分布図
21	1963	2	論文	平野博之	東大寺要録巻第四所収 弘仁十二年八月十五日官符について(上) - 宇佐八幡宮史料批判の一齣 -
			論文	木原溥幸	文久二、三年における鍋島閑叟と佐賀勤王藩士に関する覚書
			論文	三宅英利	近世日鮮外交の一史料
			史料紹介	山口宗之	全集未収 橋本左内関係史料紹介(四)
			研究会報告	古代史研究会	大宰府研究の成果と課題(一)
22・23	1963	4	論文	野口喜久雄	江戸中期北九州の農業形態
			論文	中野健	久留米有馬藩正徳期の藩政
			学生ゼミナール報告		森藩と日田金
			論文	三木俊秋	佐賀藩被官資料 多久領を中心として(一)
			史料紹介	山口宗之	全集未収 橋本左内関係史料紹介(五)
			研究会報告	古代史研究会	大宰府研究の成果と課題(二)
			荘園分布図	竹内理三	「陸奥国・出羽国」「下野国」「越前国」「越後国・佐渡国」各国荘園分布図
24	1963	7	論文	平野博之	東大寺要録所収 弘仁十二年官符について(下) - 宇佐八幡宮史料批判の一齣 -
			論文	川添昭二	南北朝時代における少弐氏守護代について(上)
			論文	恵良宏	豊前国における東国御家人宇都宮氏について
			論文	水崎雄文	治承年間における鎮西の叛乱 - 菊池・緒方氏の場合について -
			紹介	川添昭二	井上忠著『貝原益軒』
25	1963	12	論文	川添昭二	南北朝時代における少弐氏守護代について(下)
			論文	木村忠夫	天明三年の佐倉藩一揆について
			論文	三木俊秋	佐賀藩被官資料 多久領を中心として(二)
			研究会報告	古代史研究会	大宰府研究の成果と課題(三)
			目録		九州史学掲載論文総目録(第一～二四号)
26	1964	4	論文	西山禎一	知行替地の一考察
			論文	中村質	人別帳よりみた近世初期の長崎平戸町
			論文	半田隆夫	宗門人別改制度の変質と戸籍簿化 - 杵築藩を中心として -
			史料紹介	山口宗之	全集未収 橋本左内関係史料紹介(六)
27	1964	8	論文	山口隼正	「国御家人」に関する一考察(上) - 薩摩国高城郡武光氏を中心に -
			論文	木村忠夫	田原紹忍の軍事力(一)
			論文	木原溥幸	幕末・維新における西南雄藩の動向(上) - 佐賀藩の場合 -
			論文	安藤保	久留米藩の農兵 - 文久の農兵案と殉国隊について -

28	1964	10	論文	山口隼正	「国御家人」に関する一考察（下）－薩摩国高城郡武光氏を中心に－
			論文	外山幹夫	大友氏の軍事組織について－一揆・衆中・寄子・同心等をめぐって－
			論文	松下志朗	「名頭地主」生成の一形態－日向国小林郷細野村志戸本家の場合－
			論文	三宅英利	六ヶ年の離島総合調査
29	1965	8	論文	松崎英一	推古朝の歴史的意義（上）
			論文	木村忠夫	田原紹忍の軍事力（二）
			論文	中村質	長崎貿易利銀配分体制の形成
			論文	木原溥幸	幕末・維新における西南雄藩の動向（下）－佐賀藩の場合－
30・31	1965	10	大会報告	水崎雄文	1964年度大会報告 鎌倉初期における九州政治情勢
			大会報告	恵良宏	1964年度大会報告 鎌倉期九州における御家人及び在地領主研究－北部九州－
			大会報告	山口隼正	1964年度大会報告 鎌倉期九州における御家人及び在地領主研究－南部九州－
			大会シンポ		1964年度大会 シンポジウム
			大会公開講演	平野邦雄	1964年度大会公開講演 帰化人研究の現状と問題点
			目録	川添昭二・恵良宏・山口隼正	九州中世史関係文献目録
32	1965	12	論文	外山幹夫	大友氏と禅宗
			論文	安藤保	近世薩藩の浮免について（一）－給知系浮免の種類と性格－
			論文	松崎英一	推古朝の歴史的意義（下）
			論文	木村忠夫	田原紹忍の軍事力（三）
33・34	1966	7	大会報告	木村忠夫	1965年度大会報告 戦国大名と太閤検地
			大会報告	中村質	1965年度大会報告 朝鮮の役と九州
			大会報告	西山禎一	1965年度大会報告 鎮国の形成と九州
			大会報告	藤野保	1965年度大会報告 総括
			大会報告	外山幹夫・芥川龍男・西村圭子 ・野口喜久雄・武野要子	1965年度大会報告 批判
			特別寄稿	森山恒雄	九州近世初期研究についての覚書
			特別寄稿	田中健夫	朝鮮の役の分析視角について

35	1966	9	論文	満富真理子	検非違使に関する一考察
			論文	山口隼正	南北朝期の大隅国守護について（上）
			論文	松下志朗	薩藩に於ける船運賃について（上）－御用船を中心に－
			論文	安藤保	近世薩藩の浮免について（二）－蔵入地系浮免の種類と性格－
36	1966	12	論文	山口隼正	南北朝期の大隅国守護について（中）
			論文	松下志朗	薩藩に於ける船運賃について（下）－御用船を中心に－
			論文	木原溥幸	幕末・維新时期佐賀藩の問題点－芝原拓自氏の近業に寄せて－
			学生ゼミナール報告		久留米藩大庄屋会議の機構分析－特に天保年間を中心に－
37・38・39	1967	4	論文	松崎英一	国雑掌の研究
			論文	瀬野精一郎	中原親能と鎮西との関係
			論文	森本正憲	五条頼元について－南北朝内乱期の政治思想－
			論文	野口喜久雄	製蠶業経営における収支構造と経営の基盤
			論文	杉谷昭	「教育令」制定とその改正
40	1967	10	大会報告	松下志朗	1966年度大会報告 幕末期・薩摩の農村構造（抄録）
			大会報告	木原溥幸	1966年度大会報告 佐賀藩における嘉永・安政期の歴史的意義
			大会報告	山口宗之	1966年度大会報告 將軍継嗣運動の展開－將軍親政から公武合体へ－
			大会報告	桑波田興	1966年度大会報告 批判 松下報告についての感想
			大会報告	毛利敏彦	1966年度大会報告 批判 山口報告を聴いて
			大会公開講演	西尾陽太郎	1966年度大会 公開講演 幕末筑前藩の動向
41	1967	10	論文	中元美智子	佐賀藩における陶磁器専売
			論文	山口隼正	南北朝期の大隅国守護について（下）
					昭和42年度大会のために 長期テーマおよび本年度テーマ設定にあたって
			大会テーマ設定	古代史部会	1967年度大会テーマ設定 磐井の叛乱
			大会テーマ設定	中世史部会	1967年度大会テーマ設定 九州における南北朝動乱の一こま－「佐殿方」勢力の評価をめぐって－
			大会テーマ設定	近世史部会	1967年度大会テーマ設定 島原の乱
42	1968	12	論文	卯野木盈二	南九州における隼人の社会
			論文	山口隼正	大宰府安楽寺天満宮領研究の一視点－筑前国々衙職・代官請負制を中心に－
			論文	黒田安雄	薩摩藩享保期の農村構造－門高と名子・用夫数を中心に－
			論文	道永洋子	久留米藩における国産会所仕法（一）

43	1970	3	大会報告	古代史部会	1967年度大会報告 要旨 磐井の叛乱
			大会報告	中世史部会	1967年度大会報告 要旨 観応政変と九州
			大会報告	近世史部会	1967年度大会報告 要旨 島原の乱
			大会報告	近代史部会	1967年度大会報告 要旨 士族の反乱
			大会討論	各部会	1967年度大会討論 要旨
			論文	湊敏郎	食封制の成立について
			論文	道永洋子	久留米藩における国産会所仕法(二)
44・45	1971	3	大会報告要旨	正木喜三郎	1968年度大会報告 要旨 九州に於ける半済の意義－南北朝内乱期に於ける－
			大会報告要旨	安藤保	1968年度大会報告 要旨 中後期の府内藩の財政構造と商品流通
			論文	田村圓澄	得度権について
			論文	川添昭二	竜口法難の必然性
			論文	黒田安雄	水手役からみた薩摩藩の浦方支配
			書評	山口宗之	毛利敏彦著『明治維新政治史序説』
46	1971	6	論文	秦源宏	奈良時代寺院制度の一考察－飛鳥・白鳳を中心として－
			論文	佐藤鉄太郎	鎌倉時代末期の相論についての一考察－地頭対下沙汰について－
			論文	岩松要輔	幕末維新时期における佐賀藩の英学研究と英学校
			論文	倉住靖彦	平城遷都をめぐる政局について
47	1971	10	論文	有川宜博	石清水八幡宮による宮崎宮領の支配
			論文	永尾正剛	幕府株仲間解散に関する試論－幕府改鑄益金と貨幣相場－
			論文	道永洋子	幕末・明治初期における久留米藩農兵問題に関する一考察(一)
48	1972	4	論文	西村圭子	十六世紀村落における権力と農民の対応－豊後田染庄を中心として－
			論文	西尾陽太郎	日韓合邦運動と孫秉熙
			史料紹介	永尾正剛・道永洋子	旧久留米藩三瀬郡中八院村庄屋－田中家文書目録－
49	1972	9	論文	佐田茂	古墳終末についての一考察－鳥栖市東十郎古墳群を中心として－
			論文	森本正憲	肥前高木氏について
			論文	永尾正剛	久留米藩宝暦期農政についての覚書
			論文	道永洋子	幕末・明治初期における久留米藩農兵問題に関する一考察(二)
50	1972	11	論文	湊敏郎	六・七世紀の在地における某・族姓者の身分について
			論文	辻本弘明	惣領制研究の一視点－中世の惣検注と惣領之法を中心に－
			論文	木村忠夫	神領興行法と田染庄
			論文	道永洋子	幕末・明治初期における久留米藩農兵問題に関する一考察(三)
			目録		『九州史学』掲載論文総目録(創刊号～五〇号)
51	1973	3	論文	佐藤鉄太郎	福岡平野の条里
			論文	木原武雄	大宰府管内国府の研究
			論文	北島治慶	吉田松陰と佐賀



52	1973	8	論文	木原武雄	大宰府管内国府の研究（二）
			論文	森茂暁	北朝院文殿に就いて
			論文	三宅英利	元和朝鮮信使来聘理由への疑問
			研究ノート	杉谷昭	伊豆韮山・江川文庫史料にみる反射炉事情
53・54	1974	3	論文	松崎英一	大貳考－統紀の時代－
			論文	藤野秀子	大宰府府官大蔵氏の研究
			論文	森本正憲	別名の成立と一宮－薩摩国の場合－
			論文	三宅英利	寛永初回の朝鮮信使
			論文	中野健	明治十年代後半の農村の状況と社会
55	1974	9	論文	小園公雄	大隅国止上神社の中世的性格の発掘と考察
			論文	森茂暁	北朝記録所・検非違使庁に就いて
			論文	岡田千昭	初期宣長学の一考察－特に堀景山と本居宣長の関係をめぐって－
56	1975	1	論文	松崎英一	三代実録の重出、誤謬、矛盾
			論文	小園公雄	大隅国止上神社の中世的性格の発掘と考察（二）
			論文	関原祐一	「筑前竹槍一揆」と一小村－穂波郡花瀬村の場合－
57	1975	7	論文	川添昭二	室町幕府奉公衆筑前麻生氏について
			論文	岡田千昭	宣長学の性格についての一考察－その日本至上主義思想を中心として－
58	1975	12	研究ノート	有川宜博	宇佐宮放生会創設試論
			論文	森茂暁	室町幕府成立期における將軍権力の推移－足利尊氏・義詮の時期－
			論文	丸山雍成	近世関所及び番所の研究（三）－東海道箱根関所を中心として（二）－
59	1976	6	論文	松崎英一	紀寺の奴－天平宝字八年七月丁未紀の再検討－
			論文	吉良国光	荘園制的支配の性格とその変質－高野山領大田庄を素材として－
			論文	柳田快明	室町幕府権力の北九州支配－十五世紀前半の筑前国を中心に－
60	1976	9	論文	田中健二	鎌倉時代「守護領」についての一考察－北条氏の島津庄地頭職を一例として－
			論文	永尾正剛	久留米藩後期の村財政
			論文	有馬学	「改造運動」の対外観－大正期の中野正剛－
61	1977	8	論文	道永洋子	久留米藩初中期における財政政策（一）
			論文	黒田安雄	薩摩藩天保改革末期の給地高改正
			史料紹介	松崎英一	『大宰府・太宰府天満宮史料』補遺（一）
			大会報告要旨		1975年度大会報告要旨

62	1977	10	論文	川添昭二	筑前芦屋の時宗・金台寺過去帳について－九州時宗文化史研究の一節－
			論文	道永洋子	久留米藩初中期における財政政策（二）
			論文	柴多一雄	近世中後期における福岡藩の財政構造
63	1977	12	論文	福島金治	室町・戦国期島津氏の領国支配機構
			論文	道永洋子	久留米藩初中期における財政政策（三）
			論文	吉田昌彦	幕末政治史に関する一考察－一橋派と阿部政権を中心として－
			大会報告要旨		1976年度大会報告要旨
64	1978	8	論文	湯之上隆	関東祈祷寺の成立と分布
			論文	柴多一雄	幕藩制中・後期農村支配機構に関する一考察－福岡藩五郡奉行制を中心に－
			研究ノート	松崎英一	帥考－奈良時代以前－
65	1979	3	論文	田中健二	鎌倉幕府の大隅国支配についての一考察（上）－守護所と国衙在庁を中心に－
			論文	吉村豊雄	正保・万治期財政政策の展開と特質－熊本藩を中心に－
			論文	関原祐一	筑前竹槍一揆の歴史的基盤
			大会報告要旨		1977年度大会報告要旨
66	1979	9	論文	田村圓澄	漢訳仏教圏の仏教伝来
			論文	森茂暁	後醍醐天皇前期親政期の記録所
			論文	吉田昌彦	一橋派の基本性格に関する一考察－同派大名グループにおける対外政策の異同点を中心に－
67	1979	10	論文	田中健二	鎌倉幕府の大隅国支配についての一考察（下）－守護所と国衙在庁を中心に－
			論文	森茂暁	建武政権の構成と機能（二）－記録所・恩賞方・窪所・武者所・検非違使庁－
			論文	柴多一雄	黒田長政「御定則」の成立と福岡藩権力の特質－とくに中・後期を中心として－
68	1979	12	論文	福島金治	戦国大名島津氏と老中
			論文	山口宗之	井伊大老の天皇・朝廷観－井伊大老論（三）－
			論文	小西秀隆	「労使協調」労働組合の発展過程－八幡製鉄所争議後の同志会－
69	1980	9	論文	有川宜博	十一世紀初頭の宇佐宮と大宰府－宇佐宮長保事件管見－
			論文	佐伯弘次	大内氏の筑前国郡代
			論文	中野健	「明治一四年の政変」の研究（一）
			大会報告要旨		1978年度大会報告要旨
70	1980	12	論文	岡藤良敬	造石山寺所、田上山作所告朔解の復原（再考）
			論文	田中健二	大隅の国府について－国府府中説の再検討－
			論文	中野健	「明治十四年の政変」の研究（二）完
			目録		『九州史学』掲載論文総目録（創刊号～七〇号）
71	1981	4	論文	中村質	鎖国末期の長崎会所の貿易と財政
			論文	吉田昌彦	一橋派大名グループに関する一考察
			研究ノート	松崎英一	進膳監と放鷹司－大宝令官司名の推定－
			大会報告要旨		1980年度大会報告要旨

72	1981	10	論文	森本正憲	中世成立期の年貢について
			論文	岩元修一	所務相論を通して見た南北朝期の朝幕関係について-足利尊氏・義詮期を中心に-
			論文	檜原孝俊	横井小楠の政治主体の形成過程 - 思想の形成と実学党結成前夜を中心に -
73	1982	4	論文	岡藤良敬	造石山寺所、雑物用帳の復原
			論文	森茂暁	光厳上皇の院政について
			論文	吉村豊雄	近世初期熊本藩における在町の展開 - 芦北郡佐敷町・水俣陣町を中心に -
			大会報告要旨		1981年度大会報告要旨
74	1982	7	論文	平野博之	長門国の等級について
			論文	上田純一	在地領主による禅宗受容についての一考察 - 鎌倉期、肥前国分・高木氏と高城寺の場合 -
			史料紹介	松崎英一	『大宰府・太宰府天満宮史料』補遺(二)・補遺(一)続
75	1982	10	論文	田中健二	宇佐彌勒寺領における荘園制的関係(一) - 本家について -
			論文	川添昭二	今川了俊の対外交渉
			論文	丸山雍成	高知藩における道番所について
76	1983	6	論文	折田悦郎	鎌倉幕府前期將軍制についての一考察(上) - 実朝將軍期を中心として -
			論文	真栄平房昭	琉球=東南アジア貿易の展開と華僑社会
			論文	高野信治	佐賀藩における近世家臣団の創出過程 - 「朝鮮出兵」における鍋島氏軍事編成の分析を中心に -
			大会報告要旨		1982年度大会報告要旨
77	1983	9	論文	折田悦郎	鎌倉幕府前期將軍制についての一考察(下) - 実朝將軍期を中心として -
			論文	小宮木代良	幕藩体制と巡見使(一) - 九州地域を中心にして -
			史料紹介	吉良国光	「鳥飼文書・明光寺文書」
			研究動向	第二十二回(福岡)近世史サマーセミナー実行委員会	第二十二回近世史サマーセミナーの記録
78	1983	10	論文	小宮木代良	幕藩体制と巡見使(二) - 九州地域を中心にして -
			論文	上田俊美	筑前地方の自由民権運動について
			研究ノート	桑田和明	豊臣政権下における九州再国分について
79	1984	1	論文	長洋一	広嗣の乱と鎮の所在地
			論文	上田純一	鎌倉・南北朝期における筑前博多聖福寺
			史料紹介	野口喜久雄	地方申送書
			大会報告要旨		1983年度大会報告要旨
80	1984	7	論文	真栄平房昭	明清動乱期における琉球貿易の一考察 - 康熙慶賀船の派遣を中心に -
			論文	八百啓介	長崎奉行竹中重義について - 近世初期外交政策に関する一考察 -
			史料紹介	岡藤良敬	石山奉写大般若経所、米売価銭用帳の復原
81	1984	10	論文	中村質	唐船舶載品と流通価格の形成
			論文	宮崎克則	近世中・後期における幕領肥後天草地方の社会情勢
			論文	梶原良則	幕末佐賀藩における殖産興業政策の展開 - 蠟専売制を中心として -

82	1985	3	論文	桑田和明	豊臣政権下、九州における「与力」「与力・合宿」編成について
			論文	高野信治	成立期佐賀藩における家臣団編成の原理と構造－「与私」・「備」体制の成立を中心として－
			書評	有馬学	伊藤隆著『近衛新体制』
			大会報告要旨		1984年度大会報告要旨
83	1985	7	論文	Bruce L. Batten	律令制下における新羅・渤海使の接待法－大宰府外交機能の解明へ－
			論文	池田史郎	有田皿山における酒請制と肴請制について
			論文	木永勝也	一九三〇年代の無産運動戦線統一問題－福岡県地方を対象に－
			目録		野口喜久雄先生略年譜・著作目録
			追悼文	川添昭二	野口喜久雄氏を悼む
			追悼文	長洋一	野口氏との出会いと別れ
			追悼文	道永洋子	野口喜久雄先生を悼む
84	1985	9	論文	門田見啓子	大宰府の府老について（上）－在庁官人制における－
			論文	松菌斎	日記の家
			論文	李亮	対韓政策の一側面－進会の位置－
85	1986	10	論文	門田見啓子	大宰府の府老について（下）－在庁官人制における－
			論文	坂上康俊	『令集解』に引用された唐の令について
			大会報告要旨		1985年度大会報告要旨
86	1987	3	論文	川勝賢亮	伝教大師伝四本の考証
			論文	日隈正守	新田宮・五大院の所領支配機構
			論文	大賀郁夫	近世中期に於ける譜代藩の転封について－延享四年・内藤氏の場合－
			大会報告要旨		1986年度大会報告要旨
87	1987	8	論文	八百啓介	元禄十年出島オランダ商館の積み残し銅について－近世日本銅貿易の数量的問題－
			論文	松菌斎	外記日記と「日記の家」
			論文	山口隼正	吉田文書－『新撰宗像記考證』所収文書、原本出現の例－

88・89・90	1987	10	論文	川添昭二	九州史料論叢書（総説）
			論文	倉住靖彦	大宰府の木簡－不丁地区出土木簡を中心に－（古代）
			論文	松村一良	地名から見た古代の筑後－旧竹野郡の条理地名を中心に－（古代）
			論文	佐伯弘次	九州中世史料研究の課題（中世）
			論文	福島金治	戦国島津氏の起請文（中世）
			論文	日隈正守	中世の宗教文書の分析－起請文を素材として－（中世）
			論文	吉良国光	背振山の所領支配と村落－筑前国早良郡脇山を中心として－（中世）
			論文	有川宜博	貫山の梵鐘（中世）
			論文	川添昭二	鎌倉中期の対外関係と博多－承天寺の開創と博多綱首謝国明－（中世）
			論文	柴多一雄	佐賀藩の知行判物について（近世）
			論文	永尾正剛	慶長期細川小倉藩の人畜改帳（近世）
			論文	中野等	天保期佐賀藩の水運史料－柳川古文書館収蔵襖下張り文書の復元作業から－（近世）
			論文	中村質	銘書帳よりみた長崎会所の帳簿組織（近世）
			論文	野口文	戸長文書と明治十年代前半の地域社会－福岡県嘉麻・穂波郡の場合－（近代）
論文	木永勝也	協定会福岡出張所の組織と活動－福岡出張所史料の検討を通して－（近代）			
			目録		『九州史学』掲載論文総目録（創刊号～九〇号）・執筆索引
91	1988	2	論文	亀井輝一郎	不改常典の「法」と「食国法」
			論文	本多美穂	室町時代における少弐氏の動向－貞頼・満貞期－
			論文	桑田和明	中世における筑前宗像社と浦島
92	1988	6	論文	大賀郁夫	幕末譜代藩の財政政策－日向延岡藩安政改革の藩債整理を中心に－
			論文	野口文	明治前期の地域社会再編成－福岡県鞍手・嘉麻・穂波郡の土木財政をめぐる－
			大会報告要旨		1987年度大会報告要旨
93	1988	9	論文	西谷正浩	「名主・百姓」体制の成立と土地所有
			論文	ヴァシリオス・ミハロ ポロウス	統計から見た「からゆき」像の再検討－近代日本海外移動研究を目指して－
			論文	邵建国	済南事件の再検討
94	1989	3	論文	永山修一	大宝二年の隼人の反乱と薩摩国の成立について
			論文	宮崎克則	近世初期の大名権力と奉行機構改編－豊前細川氏の分限帳について－
			論文	堤啓次郎	向陽社の成立
95	1989	8	論文	岩元修一	南北朝前期室町幕府の安堵について
			論文	福川一徳	試論「写し」の古文書学
			論文	徐興慶	鎖国後長崎来航の明人について－張婁を中心に－
96	1989	10	論文	桑田和明	室町・戦国時代における筑前宗像氏の動向－大内氏との関係を中心に－
			論文	国重顕子	豊臣政権の情報伝達について－文禄二年初頭の前線後退をめぐる－
			論文	八百啓介	宝永七年の幕府貿易改革案と出島オランダ商館－一八世紀初期の日蘭貿易の特質について－
			大会報告要旨		1988年度大会報告要旨

97	1990	5	論文	小宮木代良	「明末清初日本乞師」に対する家光政権の対応－正保三年一月十二日付板倉重宗書状の検討を中心として－
			論文	伊藤克己	近世の禅院輪住制－武蔵品川東海寺の成立と展開－
			論文	李亮	明治末期韓国における日本の軍用地収用政策（上）
98	1990	12	論文	松村一良	『日本書紀』天武七年条にみえる地震と上津土壘跡について
			論文	荒木清二	毛利氏の北九州経略と国人領主の動向－高橋鑑種の毛利氏方一味をめぐって－
			大会報告要旨		1989年度大会報告要旨
99	1991	3	論文	西谷正浩	撰関家にみる中世的「家」の展開（上）
			論文	森山優	海軍中堅層と日米交渉－軍務二課の構想を中心に－
			論文	李亮	明治末期韓国における日本の軍用地収用政策（下）
100	1991	7	寄稿	中村質	『九州史学』一〇〇（特集）号に寄せて
			座談会		『九州史学』一〇〇号記念座談会
			寄稿	佐伯弘次	座談会に出席して
			特別寄稿	竹内理三	『九州史学』一〇〇号を祝す
			特別寄稿	箭内健二	『九州史学』草創のころ
			特別寄稿	田村圓澄	九州史学研究会と私
			特別寄稿	川添昭二	我観・九州史学研究会小史
			特別寄稿	小崎英遷	『九州史学』創刊のころ
			特別寄稿	永尾正剛	懐かしの『九州史学』
			特別寄稿	森茂暁	『九州史学』の思い出
			特別寄稿	高野慎治	『九州史学』と思い出
			特別寄稿	木永勝也	九州史学研究会三〇周年記念事業の頃
			特別寄稿	佐島顕子	九州史学研究会事務局と私
			特別寄稿	林文理	『九州史学』への提言
目録		『九州史学』掲載論文総目録（創刊号～一〇〇号）・著者別索引			
101	1991	8	論文	西谷正浩	撰関家にみる中世的「家」の展開（下）
			論文	大賀郁夫	近世前期山村における年貢勘定と村請制－日向国臼杵郡五ヶ所村を中心に－
			書評	岩元修一	今谷明著『室町の王権－足利義満の王権篡奪計画－』
			大会報告要旨		1990年度大会報告要旨
102	1991	10	論文	中村和裕	明治七年大分県の『上津文』献呈始末－幸松本の政府呈進をめぐって－
			論文	森山優	「国策」策定の政治過程－独ソ戦の衝撃と南部仏印進駐－
			研究動向	近世史サマーセミナー 実行委員会	第三〇回近世史サマーセミナーの記録
103	1992	1	論文	梶原良則	佐賀藩における慶応軍制改革
			論文	中村尚史	第一次企業勃興期における幹線鉄道会社の設立と地方官－九州鉄道会社設立運動の展開過程－
			論文	邵建国	満蒙鉄道交渉と東三省政権－吉会鉄道敷設請負契約の実施交渉をめぐって－

104	1992	5	大会公開講演	白井勝美	1991年度大会公開講演 満州事変－研究上の問題点－
			大会公開講演	鬼頭清明	1991年度大会公開講演 安房国の荷札について
			論文	細井浩志	古代・中世における技能の継承について－技能者における家－
			論文	日隈正守	諸国一宮制成立期に関する一考察－国衙と一宮との関係を中心に－
			大会報告要旨		1991年度大会報告要旨
105	1992	9	論文	延敏洙	日本書紀の「任那の調」関係記事の検討
			論文	桑田和明	大内義隆の滅亡と筑前宗像氏－大内義長・陶晴賢との関係を中心に－
			論文	福田千鶴	福岡藩の御獵場支配についての一試論
106	1993	3	論文	永松敦	島津貴久の宗教政策－修験道を中心として－
			論文	胡光	近世村入用と地域秩序－近世中後期伊予西条藩領を中心として－
			大会報告要旨		1992年度大会報告要旨
107	1993	8	大会公開講演	村井章介	1992年度大会公開講演 中世の倭人たち
			大会公開講演	塚本学	1992年度大会公開講演 江戸時代史研究と文化財
			論文	山本博文	鎖国令は大名に伝達されたか
			論文	八百啓介	享保五年令と出島オランダ貿易－小判改鑄と銅輸出の「仕訳帳」記載について－
108	1993	12	寄稿	中村質	特集「豊臣政権と九州」によせて
			論文	本多博之	(1992年度大会報告) 豊臣期筑前国における支配構造の展開
			論文	中野等	(1992年度大会報告) 豊臣政権期の豊後
			報告批判	森山恒雄	九州における豊臣政権の研究について－中野・本多氏報告の検討を中心に－
			報告批判	三鬼清一郎	九州の側から見た豊臣政権像－中野・本多報告に寄せて－
109	1994	1	論文	山口隼正	薩摩国日置北郷下地中分研究への一検討
			論文	岩元修一	南北朝期室町幕府の政務機構
			論文	堀本一繁	龍造寺氏の二頭政治と代替り
			大会報告要旨		1993年度大会報告要旨
			総会報告		1993年度総会の報告及び決議

110	1994	6	論文	森哲也	律令国家と海上交通
			論文	田淵義樹	平安末期の伊賀国衙
			論文	荒川良治	今川了俊の失脚とその歴史的條件－大友親世との関係をめぐって－
111	1994	12	大会公開講演	東野治之	1993年度大会公開講演 遣唐使船の構造と航海術－「布帆」の存在をめぐって－
			大会公開講演	正木喜三郎	1993年度大会公開講演 中世宗像の海と大宮司
			論文	湯之上隆	六十六部聖の成立と展開
			論文	佐伯弘次	室町前期の日琉関係と外交文書
112	1995	6	論文	栗林文夫	大隅国台明寺の寺領構造について－正応四年台明寺寺田注文の分析を中心に－
			論文	岩崎義則	近世銅統制策に関する一考察－明和銅座設立期を中心に－
			論文	一ノ瀬俊也	兵役義務負担の公平化問題と「護国共済組合」構想
			大会報告要旨		1994年度大会報告要旨
			総会報告		1994年度総会の報告
113	1995	10	大会公開講演	藤井讓治	1994年度大会公開講演 「公儀」国家の形成
			大会公開講演	小路田泰直	1994年度大会公開講演 京都論の視点－日本精神史の舞台としての京都－
			論文	伊藤幸司	日琉間交流と禅宗－大徳寺派禅僧の語録史料を手がかりとして－
			論文	木原溥幸	安政期における佐賀藩三支藩の「公務用捨」
114	1996	6	論文	福島金治	紙背文書論－金沢文庫文書の場合－
			論文	木崎弘美	いわゆる「慶安御触書」についての一考察
			論文	八百啓介	享保一八年のオランダ貿易仕法改について－享保改革と長崎貿易－
			大会報告要旨		1995年度大会報告要旨
			総会報告		1995年度総会の報告
115	1996	9	論文	身深晃	俗別当制の機能と展開－東大寺の事例を中心に－
			論文	末松剛	平安時代の節会における「内弁」について
			論文	時里奉明	日露戦後における官営製鉄所と地域社会－製鉄所購買会と八幡町商業者の関係を中心に－
116	1996	11	論文	諸洪一	明治初期日朝関係の再編と対馬
			論文	内藤一成	有爵議員互選選挙をめぐる貴族院の会派と華族－大正期の「研究会」を中心に－
			大会公開講演	平川南	1995年度大会公開講演 古代の籍帳と道制－発掘された古代文書から－
			大会公開講演	藤田覚	1995年度大会公開講演 対外的危機と幕府－鎖国祖法親と御威光・武威－
117	1997	7	論文	本多博之	小早川秀秋の筑前支配と石高制
			論文	日比野利信	明治前期治水費負担問題の成立過程－福岡県を中心として－
			特別寄稿	川添昭二	竹内理三先生と九州史研究
			総会報告		1996年度総会の報告



118	1997	11	寄稿	有馬学	特集にあたって
			論文	末松剛	摂関賀茂詣の成立と展開
			論文	吉田昌彦	近世確立期將軍宣下儀礼に関する一考察
			論文	松菌斎	武家平氏の公卿化について
			論文	重松敏彦	平安初期における日本の国際秩序構想の変遷－新羅と渤海の位置付けの相違から－
			論文	松木俊暁	『風土記』地名起源説話と支配秩序
			論文	中野等	柳川藩立花家文書『町小路等絵図』の分析
			論文	松本洋幸	明治期の地図に見る秩序と権力
			論文	一ノ瀬俊也	兵營の<秩序>と軍隊教育
論文	岩本修一	南北朝期室町幕府の訴訟受理について			
120	1998	4	寄稿	佐伯弘次	九州における中世景観の復元
			論文	服部英雄	怡土庄故地を歩く－高祖・大門村周辺の小地頭中村氏の屋敷・耕地を中心に－
			論文	吉良国光	中世における水利・耕地の開発・村落の形成－筑前国早良郡脇山地方において－
			論文	本多美穂	肥前名護屋の中世と近世
			大会公開講演	石井進	1996年度大会公開講演 荘園景観復原研究の課題
			大会公開講演	水内俊雄	1996年度大会公開講演 地理学における景観・空間論に関する若干の紹介
			特集		歴史的景観の復原 北部九州を中心に サマーセミナーのお知らせ
特集		歴史的景観の復原 北部九州を中心に 1997年度総会の報告			
121	1998	8	論文	八百啓介	一八世紀後半の長崎貿易における盈物砂糖の流通について
			論文	岩崎義則	長崎廻銅船の海難について
			史料紹介	山口隼正	博多禪院入寺関係未刊史料
			追悼文	有馬学	前会長中村質先生のご逝去を悼む
			追悼文	梶原良則	中村質先生を悼む
大会報告要旨		1997年度大会報告要旨			
122	1999	5	論文	三角範子	足利義教邸月次連歌会について
			論文	新名一仁	永享・文安の薩摩国「国一揆」について－薩摩国山北国人の反島津闘争－
			大会公開講演	神野志隆光	1997年度大会公開講演 古代天皇神話と律令祭祀－祭儀神話論批判－
123	1999	7	論文	伊藤昭弘	近世周防塩田における地主－小作関係
			大会公開講演	平川新	1998年度大会公開講演 転換する近世史のパラダイム－「静かな変革」論へ－
			大会公開講演	杉原薫	1998年度大会公開講演 東アジア型経済発展の構図
			大会報告要旨		1998年度大会報告要旨
124	1999	9	論文	末松剛	平安時代における摂関家の先例観について－御堂流故実の再検討－
			論文	松尾弘毅	室町期における壱岐藤九郎の朝鮮通交
			研究動向	近世史サマーセミナー 実行委員会	第三七回近世史サマーセミナーの記録

125	2000	5	論文	朱雀信城	中世東大寺の借錢活動—惣寺の場合—
			論文	藤岡健太郎	戦間期日本知識人の東アジア国際秩序認識の構造—嶺山政道と末広重雄の場合—
			史料紹介	山口隼正	佐々木文書—中世肥前国関係史料拾遺—
			大会発表要旨		1999年度大会発表要旨
126	2000	8	論文	堀江潔	平安初期における東宮封の倍増とその契機
			論文	本多博之	戦国期社会における銭貨と基準額—筑前・豊前両国を中心に—
			大会公開講演	古瀬奈津子	1999年度大会公開講演 平安時代儀式研究の新視点を求めて
			大会公開講演	森茂暁	1999年度大会公開講演 後醍醐天皇—その怨霊と鎮魂、文学への影響—
127	2001	2	論文	森哲也	観世音寺文書の基礎的考察
			論文	岩元修一	南北朝期室町幕府における訴訟関係文書の考察
			研究動向	六反田豊	大韓民国における前近代朝鮮・琉球関係史研究の動向—孫承詒・楊秀芝両氏の研究を中心として—
128	2001	5	論文	松木俊曉	「名に負ふ」—古代における伝承と権力—
			論文	武井弘一	享保改革期における幕府の林政と椎葉山
			書評	高野信治	根岸茂夫著『近世武家社会の形成と構造』
			大会報告要旨		2000年度大会報告要旨
129	2001	9	論文	坂上康俊	書禁・禁書と法典の将来
			論文	福嶋寛之	「社会教育」官僚の登場
			大会公開講演	牧原憲夫	2000年度大会公開講演 覚書「客分」再考
130	2002	3	論文	岡本健一郎	対馬藩の往来船管理と各浦の役割
			論文	成田一江	工場法施行と愛媛県工場研究会
			研究ノート	橋本雄	永正度の遣明船と大友氏—警固・抽分・勘合から—
131	2002	5	論文	細井浩志	日本古代の改暦の政治・制度史的研究—史的背景と国史の暦日干支—
			論文	服部英雄	日根野村絵図と荒野の開発
			研究ノート	ユーディット・フレイ リッヒ	日欧中世史料論についてのノート
132	2002	8	巻頭言	佐伯弘次	特集にあたって
			論文	伊藤幸司	現存史料からみた日朝外交文書・書契
			論文	米谷均	文書様式論から見た一六世紀の日朝往復書契
			論文	ケネス・ロビンソン	『海東諸国紀』写本の一考察
			史料紹介	佐伯弘次・有川宜博	大山小田文書
			史料紹介	米谷均	一五七二年の対馬宗氏あて礼曹参議書契について
			史料紹介	伊藤幸司	九州大学所蔵「宗義達吹嘘」について

133	2002	1		伊藤昭弘	特集にあたって
			論文	宮崎克則	会議を開く庄屋たち－唐津藩の場合－
			論文	佐藤晃洋	豊後国直入郡幕領の庄屋
			論文	伊藤昭弘	萩藩における「御仕成」と中間層
134	2002	11	論文	松尾弘毅	中世後期における沓岐松浦党の朝鮮通交
			論文	諸洪一	岩倉使節団の成立と大久保利通－大久保の洋行参入と「約定書」の成立をめぐる－
			大会公開講演	渡辺晃宏	2001年度大会公開講演 平城宮・京の構造と出土文字資料
135	2003	2	論文	荒木和憲	中世後期における対馬宗氏の特送船
			論文	デ・ルカ・レンゾ	「大道寺裁許状」とイエズス会史料の比較研究
			論文	永島広紀	昭和戦前期の朝鮮における「右派」学生運動試論－津田栄と京城帝大予科立正会・緑旗連盟の設立過程をめぐる基礎的考察－
136	2003	9	論文	三村講介	中世後期における大内氏の直轄領
			大会公開講演	落合延孝	2002年度大会公開講演 幕末を生きた地方役人の歴史体験と歴史意識－森村新蔵「享和以来新聞記」を読む－
			大会公開講演	檜山幸夫	2002年度大会公開講演 近代日本における戦争記念碑と軍人墓（上）
			大会発表要旨		2002年度大会発表要旨
137・138	2003	10		宮崎克則	特集にあたって
			論文	大賀郁夫	近世期山間地域における中間層の様相－日向国臼杵郡高千穂の庄屋と郷土－
			論文	胡光	地域再編と村入用の史的展開－幕末維新时期伊予西条藩領の中間層－
			論文	山下真一	鹿児島藩の庄屋と在地支配
			論文	日比野利信	江戸後期の久留米藩政と大庄屋
			論文	日比佳代子	近世後期の藩領国における警察・裁判制度と村役人層
139	2004	7	論文	矢野健太郎	幕末維新时期における萩藩の「勘場」と「勘場役人」－小郡宰判を事例として－
			論文	石川寛	倭館接收後の日朝交渉と対馬
			論文	官田光史	選挙粛正運動の再検討－政友会を中心に－
			大会公開講演	檜山幸夫	2002年度大会公開講演 近代日本における戦争記念碑と軍人墓（下）
			大会発表要旨		2003年度大会発表要旨
140	2005	3	論文	渡邊誠	平安期の貿易決済をめぐる陸奥と太宰府
			論文	石田雅春	一九五五年前後の文教政策と教科書問題－「逆コース」の理解に対する一考察－
			大会公開講演	狩野久	2003年度大会公開講演 筑紫大宰府の成立
			大会公開講演	平雅行	2003年度大会公開講演 中世寺院の暴力とその正当化
141	2005	6	論文	松原勝也	天文期肥後国情勢と相良・名和・阿蘇三氏盟約－大友氏による肥後国支配との関連－
			論文	光成準治	豊臣期における毛利氏検地の進展と領国支配
			大会公開講演	深谷克己	2004年度大会公開講演 近代国家における藩権力の位置
			大会公開講演	櫻井良樹	2004年度大会公開講演 ロンドン駐劄公使時代の加藤高明－書簡史料を中心に－
			大会発表要旨		2004年度大会発表要旨

142	2005	8	論文	水野哲雄	室町幕府武家故実家京都小笠原氏の展開
			論文	戸森麻衣子	近世中後期長崎代官の手代―地役人と手代の間
			論文	大島明秀	エンゲルベルト・ケンベルの「神道」研究とその背景
143	2005	12	論文	飯塚一幸	国会期成同盟第二回大会の再検討
			論文	藤岡健太郎	満洲問題の「発見」と日本の知識人 - IPR京都会議と蠟山政道の議論を中心に -
			書評	福島寛之	重信幸彦著『〈お話〉と家庭の近代 日本児童文化史叢書34』
144	2006	5	巻頭言	佐伯弘次	特集にあたって
			論文	伊藤幸司	一五・一六世紀の日本と琉球―研究史整理の視点から―
			論文	荒木和憲	一五・一六世紀の島津氏―琉球関係
			論文	新名一仁	三宅国秀・今岡通詮の琉球渡航計画をめぐる諸問題―南九州政治史の視点から―
			論文	池田榮史	琉球における中世貿易陶磁の様相
			論文	佐伯弘次	『海東諸国紀』の日本・琉球図と『琉球国図』
				九州史学創刊五〇周年記念事業実行委員会の活動報告	
145	2006	9	論文	鳥津亮二	律令国家の僧尼管理システム―寺院配住と師主―
			論文	吉原弘道	松浦党構成員が所持した文書群の伝来と構成について―相知文書・伊万里文書・石志文書を中心に―
			大会公開講演	保立道久	2005年度大会公開講演 君が代と平安文化
			大会公開講演	桜井英治	2005年度大会公開講演 中世史研究と贈与論の射程
			大会発表要旨		2005年度大会発表要旨
146	2006	1	論文	渡部美季	竹森道悦と地図奉納―『世界図』・『肥前長崎図』の紹介を中心に―
			論文	内山一幸	旧藩家における意思決定と家憲―旧柳河藩主立花家を中心に―
147	2007	1	論文	川下倫央	大内氏の奉書および奉者
			論文	添田仁	長崎番方地役人と正徳新例―浪人から御役所附へ―
			論文	一瀬智	近世中後期における都市の社会構造と祭礼―筑前博多の祇園会と松囃子を事例に―
148	2007	1	巻頭言	九州史学創刊五〇周年 記念事業実行委員会	特集号の発刊について
			特集にあたって	日比野利信	博物館の現在と未来―指定管理者制度の導入をめぐる―
			論文	永尾正剛	公立博物館運営の理念と指定管理者制度
			論文	川本英紀	中小自治体の文化財政行政と地域博物館―「官のスリム化」「官から民へ」の潮流と「地域」への回帰―
			論文	藤泉	長崎歴史文化博物館・長崎美術館をつくる
			論文	松本洋幸	指定管理者制度と地域資料館―横浜市の事例―
			論文	望月一樹	博物館の自己改革と現状―学芸員の立場から―
参加記	杉本竜	「博物館の現在と未来―指定管理者制度の導入をめぐる―」参加記			

149	2007	1	特集にあたって	日比野利信	士族反乱研究の可能性
			論文	飯塚一幸	佐賀の乱の再検討ー周辺の視点からー
			論文	高野信治	「士族反乱」の語りー近代国家と郷土のなかの「武士」像ー
			論文	生住昌大	士族反乱報道と士族反乱実録ー前田健次郎編『絵入新聞西南戦争日誌』の検討ー
			研究ノート	岸本覚	脱隊騒動をめぐる覚書ー士族反乱と脱隊騒動の間ー
150	2008	9	特集にあたって	吉田昌彦	五〇周年を迎えるに当たって
			記念講演	有馬学	戦争と啓蒙ー〈政治史〉と〈思想史〉の架橋ー
			記念講演	川添昭二	蒙古襲来史料としての日蓮遺文
			記念シンポジウム		趣旨説明・報告要旨
			記念シンポジウム		討論要旨
			九州史学アーカイブ	九州史学創刊五〇周年 記念事業実行委員会	『九州史学』の五十年をふり返ってー川添昭二氏インタビューー
			九州史学アーカイブ		年表
九州史学アーカイブ		『九州史学』創刊五〇周年記念事業の記録			
151	2008	1	論文	竹本晃	古写経研究の可能性ー道行知識経についてー
			研究ノート	遠藤慶太	古写経識語の神仏ー天平宝字二年道行知識経の識語をめぐるー
			史料紹介	米澤英昭	竹下家系図所収文書の紹介
			書評	小川弘和	西谷正浩著『日本中世の所有構造』
152	2009	1	論文	林匡	近世前期の島津氏系譜と武家相続・女子名跡
			大会公開講演	山室信一	2007年度大会公開講演 国民帝国・日本の展開と学知の位相
			大会公開講演	横山伊徳	2007年度大会公開講演 異国船打ち払いの時代「海防」のアウトサイド・ヒストリー
			大会発表要旨		2007年度大会発表要旨
			書評	関周一	荒木和憲著『中世対馬宗氏領国と朝鮮』
153	2009	12	論文	渡邊誠	平安末・鎌倉初期の宋銭流通と国家
			論文	三村講介	大内氏奉行人家の存在形態ー備中守・木工助系杉氏を中心に
			論文	小宮木代良	「陶祖」言説の成立と展開
154	2009	12	論文	牧野雅司	明治維新时期日朝間における交礼問題
			論文	諸洪一	江華島条約「附属条約」の交渉と宮本小一
			大会公開講演	大隅清陽	2008年度大会公開講演 これからの律令研究ーその課題と展望
			大会公開講演	家永遵嗣	2008年度大会公開講演 建武政権と室町幕府との連続と不連続
			大会発表要旨		2008年度大会発表要旨
155	2010	5	論文	河上麻由子	聖武・孝謙・称徳期における仏教の政治的意義ー鑑真の招請と天皇への授戒からみたー
			論文	齋藤拓海	城南寺祭の基礎的考察
			論文	官田光史	「応召代議士」の創出ー太平洋戦争期の「協賛」と「統帥」ー

156	2010	9	特集にあたって	坂上康俊	平安時代儀式研究の再活性化をめざして
			論文	山下洋平	平安時代における臣下服喪儀礼
			論文	山本佳奈	相撲儀礼の転換—相撲「節会」から相撲「召合」へ—
			論文	下向井龍彦	摂関期の齋院祓祭料と王朝国家の財政構造—『小右記』を中心に—
			論文	渡邊誠	大臣大饗と太政官
			論文	齋藤拓海	平安時代の春日祭近衛府使について
157	2010	1	論文	伊集守道	天正期島津氏の領国拡大と足利義昭の関係
			論文	久保正明	明治十四年政変後の華族の立憲制への対応—華族制度形成に関する一考察—
			書評	八百啓介	本馬貞夫著『貿易都市長崎の研究』
			書評	野口朋隆	木原溥幸著『佐賀藩と明治維新』
			大会公開講演・研究発表要旨		2009年度大会公開講演・研究発表要旨
158	2011	7	巻頭言	中野等	特集にあたって
			報告	山田貴司	熊本県立美術館における「近世大名展」—「激動の三代展」と「細川歴代の文と武と美」展—
			報告	島津亮二	「小西行長」展の開催過程—大名展示の一例として—
			報告	宮野弘樹	「黒田長政と二十四騎—黒田武士の世界—」展を振り返って
			コメント	柴多一雄	近世大名展の可能性
			コメント	高野信治	近世大名展をめぐる思い
			寄稿	植野かおり	大名道具を展示する—モノに託された人の記憶を覚醒させること—
			寄稿	御厨義道	近世大名展示をつくる—香川県立ミュージアム(旧香川県歴史博物館)における展示を事例にして—
総括	日比野利信	近世大名展をつくる／みる			
159	2011	9	巻頭言	山口輝臣	特集にあたって—「大名家族と旧藩意識」が切り拓くかもしれないもの
			大会公開講演	小川原正道	2009年度大会公開講演 福沢諭吉の地域開発論と華族—中津・延岡・福岡を例に—
			論文	野島義敬	大正・昭和期における有馬頼寧と「旧藩地」人脈の形成
			論文	内山一幸	新たな大名華族像を求めて
			寄稿	内藤一成	大名華族と旧臣会をめぐる若干の考察
			コメント	落合弘樹	「大名華族と旧藩意識」参加記
			コメント	中野等	“大名”と“大名華族”のあいだ—「大名華族と旧藩意識」によせて—
コメント	吉田昌彦	大名華族研究についての—所感			
160	2011	1	論文	麻生伸一	道光二十年代初期の国吉親方の上国—琉球・薩摩の外交交渉の一側面—
			研究ノート	鈴木康子	近世長崎の外来動物 麝香鼠について
			大会公開講演	山内晋次	2010年度大会公開講演 硫黄流通からみた海域アジア史—日本史とアジア史をつなぐ—
			大会公開講演	福島金治	2010年度大会公開講演 密教聖教の伝授・集積と隔地間交流—「坊津—乗院聖教類等」の検討を通して—
			書評	渡部史之	末松剛著『平安宮廷の儀礼文化』
			書評	吉村日出東	九州大学さようなら六本松誌編集委員会編『青春群像さようなら六本松—一九二—福高一九六二〇〇九』
大会発表要旨		2010年度大会発表要旨			

161	2012	7	論文	伊藤幸司	大内教弘・政弘と東アジア
			論文	横山尊	戦間期日本の優生学論者と産児調節—論争の発生から国民優生法まで—
			大会公開講演	佐藤卓己	野依秀市から再考するメディア史
			書評	丸山雍成	野口朋隆著『近世分家大名論—佐賀藩の政治構造と幕藩関係—』
			大会発表要旨		2011年度大会発表要旨
162	2012	8	巻頭言	堀本一繁	特集にあたって
			論文	吉良国光	天文年間前半における大内氏と大友氏の抗争について
			論文	堀本一繁	一五〇年代における大友氏の北部九州支配の進展—大内義長の治世期を中心に—
			論文	青木勝士	戦国期菊池氏の統治領域と「隈部老中」について
			論文	新名一仁	室町・戦国移行期における南九州の政治情勢
163	2012	1	巻頭言	岩崎義則	「対馬藩特集—主体としての対馬・対馬藩—」によせて
			論文	池内敏	以酊庵輪番制と東向寺輪番制
			論文	有田ゆきな	朝鮮国喪期における近世倭館運営—享保五年第十九代朝鮮国王肅宗の死を事例に—
			論文	藤井祐介	吉田家の神職支配をめぐる対馬藩の動向—天保期「藤内蔵助上京之儀」を事例に—
			書評	永江眞夫	中村尚史著『地方からの産業革命—日本における企業勃興の原動力』
164	2012	12	論文	宮地輝和	中世日向伊東氏関係文書の基礎的研究
			論文	大山智美	中近世移行期の国衆—揆と領主検地—肥後国衆—揆を素材として—
			大会公開講演	堀新	2011年度大会公開講演—織豊期王権の論じ方—
165	2013	7	論文	久保田裕次	第一次世界大戦期における「日中経済提携」と漢治萍公司—九州製鋼株式会社の設立をめぐる—
			論文	中村翼	鎌倉中期における筑前国宗像社の再編と宗像氏業
			書評	岡松仁	松岡久人著『大内氏の研究』
			書評	山内晋次	河上麻由子著『古代アジア世界の対外交渉と仏教』
166	2014	2	巻頭言	水野哲雄	特集にあたって
			論文	八木直樹	戦国期九州における情報伝達と外交交渉—大友氏の使僧真光寺を中心に—
			論文	津江聡実	天正期における筑後田尻氏と戦国大名の関係—鷹尾城籠城期を中心に—
			論文	松迫知広	戦国末期における島津義弘の政治的位置
			大会公開講演・研究発表要旨		2012年度大会公開講演・研究発表要旨
			追悼文	小田富士雄	田村圓澄先生の人と業績
			追悼文	佐伯弘次	田村圓澄先生を偲ぶ
167	2014	3	巻頭言	永島広紀	特集「帝国大学の〈内〉と〈外〉」にあたって
			論文	永島広紀	帝国大学「法文学部」の比較史的検討—内外地・正系と傍系・朝鮮人学生—
			論文	通堂あゆみ	博士学位授与機能から考察する京城帝国大学医学部の「教室」
			論文	横山尊	九州帝大医学部における民族衛生学・植民衛生学講座—戦前・戦後の水島治夫の学問から—
			書評	横山尊	永島広紀著『戦時期朝鮮における「新体制」と京城帝国大学』
			書評	永島広紀	新城道彦著『天皇の韓国併合—王公族の創設と帝国の葛藤』

168	2014	3	論文	菊池達也	律令国家の九州南部支配
			論文	戸板将典	室町期における兵庫問丸の活動
			論文	原口大輔	ワシントン会議前後の徳川家達とその政治的位置
169	2014	5	論文	赤司友徳	明治中期における監獄費国庫支弁問題とゆるやかな制度変化
			大会公開講演	田代和生	2013年度大会公開講演 雨森芳州がみた日朝交流の変化と対応策—『交隣提醒』を中心に—
			大会公開講演	坂野徹	2013年度大会公開講演 日本考古学史を読み直す—科学史からみた考古学—
			大会公開講演・研究発表要旨		2013年度大会公開講演・研究発表要旨
170	2015	7	論文	長塩智恵	平安京の斎王御所
			論文	渡邊誠	平安・鎌倉期「唐船」考
			書評	大賀郁夫	吉村豊雄著『日本近世の行政と地域社会』
			大会公開講演・研究発表要旨		2014年度大会公開講演・研究発表要旨
171	2015	1	論文	山本隆一朗	南北朝後期菊池氏の政治的動向
			論文	橋本雄	天文・弘治年間の遣明船と種子島—大友氏遣明船団と「鉄炮伝来」—
			論文	藤本健太郎	一八世紀後期における東向寺勤番制と倭館館守戸田頼母
172	2016	3	論文	山下洋平	七世紀の日本における中国思想の受容と『管子』—憲法十七法・時令思想・鍾匱の制を中心に—
			論文	田中由利子	藩主神格化と神社—福岡藩主黒田氏と筑前黒崎春日宮・宮司波多野氏と関係をめぐる—
			書評	坂上康俊	細井浩志著『日本史を学ぶための〈古代の暦〉入門』
			書評	原口大輔 他	松田好史著『内大臣の研究 明治憲法体制と常侍輔弼』
173	2016	6	論文	小久保嘉紀	将軍偏諱の授与とその認知—相良義陽の事例から—
			論文	伊東かおり	第一次世界大戦前における議員外交の萌芽と帝国議会—列国議会同盟(IPU)日本議員団に関する基礎研究—
			論文	原口大輔	憲政常道期の貴族院議長・徳川家達
174	2016	9	論文	渡邊誠	日本律令国家の儀礼体計の成立と蕃国・夷狄
			論文	河内将芳	中世の山口祇園会と京都祇園会—大内氏の在京をめぐる—
			研究ノート	官田光史	戒嚴令と太平洋戦争期の陸軍
175	2016	11	論文	野木雄大	鎮西における御家人制の受容—宗像大宮司職相伝論理の確立—
			大会公開講演	三宅正浩	2015年度大会公開講演 近世大名の成立過程—徳川政権の武家編成—
			大会公開講演	清水唯一朗	2015年度大会公開講演 制度論的政治史試論—4つの制度から考える—
			大会公開講演・研究発表要旨		2015年度大会公開講演・研究発表要旨



176	2017	5	論文	三輪眞嗣	鎌倉期における鎮西米の基礎的研究—中世東大寺財政構造の研究のために—
			史料紹介	岡本真・須田牧子	東京大学史料編纂所蔵謄写本『黒岡帯刀氏所蔵文書』
			書評	季武嘉也	伊藤幸司・永島広紀・日比野利信編『寺内正毅と帝国日本』
			書評	時里奉明	牧民雄著『日本で初めて労働組合を作った男 評伝・城常太郎』
177	2017	9	論文	小川弘和	豊後の「図田帳」と所領体制
			論文	窪田頌	小原鑑元考—戦国期大友氏の重臣と地方支配—
			論文	金子龍司	検閲官の思想と行動—警視庁保安部保安課興行係の場合—
178	2018	1	論文	竹井良介	天智・天武朝の氏上制について
			論文	伊藤大輔	寛政期朱子学者の教学思想の論理と意義—広島藩儒頼春水の主張—
			書評	渡邊誠	小川弘和著『中世的九州の形成』
			書評	古賀康士	森弘子・宮崎克則著『鯨取りの社会史 シーボルトや江戸の学者たちが見た日本捕鯨』
179	2018	6	論文	松尾弘毅	中世後期宗像氏の朝鮮交通と大宮司職継承
			論文	韓淑婷	佐久間象山における朱子学理解—「居敬」を中心に—
			論文	山縣大樹	戦後日本の旧軍人団体と政治運動—軍人恩給の加算制復活を中心に—
			書評	日比野利信	内山一幸著『明治期の旧藩主家と社会 華士族と地方の近代化』
180	2018	9	特集『九州史学』創刊60周年記念特集 箱崎と博多湾—都市の重層性と時代性—		
			巻頭言	伊藤幸司・日比野利信	箱崎と博多湾—都市の重層性と時代性—
			論文	中尾祐太	考古学からみた箱崎と博多湾
			論文	伊藤幸司	港町複合体としての中世博多湾と箱崎
			論文	梶嶋政司	近世城下町の形成と箱崎・博多湾
			論文	藤岡健太郎	近代の箱崎と博多湾—大学町の形成—
			記念大会記録		2016年度九州史学研究会大会シンポジウムコメント&質疑応答
			記念大会記録		2016年度九州史学研究会大会シンポジウム・研究発表要旨
記念大会記録		『九州史学』創刊60周年記念事業の記録			
181	2018	11	論文	関口哲矢	復員局から引揚援護庁にいたる政治過程—復員組織の存続と旧軍人の“温存”に着目して—
			大会公開講演	小倉慈司	2017年度大会公開講演 古代文献史料本文研究の課題—『延喜式』を中心に—
			大会公開講演	西谷正浩	2017年度大会公開講演 荘園村落の世界
			大会公開講演・研究発表要旨		2017年度大会公開講演・研究発表要旨
182	2019	2	論文	張思捷	伊賀国東大寺領官物率法相論再考
			論文	前田英之	院政期～鎌倉期の宇佐弥勒寺領
			論文	林義大	戦前期日本における「宗教法人」制度の成立過程—法人法制としての宗教団体法—
			書評	織田毅	宮崎克則著『シーボルト『NIPPON』の書誌学研究』

183	2019	6	論文	古賀康士	西海捕鯨業における漁場秩序と地域社会—五島列島黒藻瀬をめぐる争論を事例にして—
			史料紹介	吉良国光	「盛岳文書」について
			書評	赤司友徳	横山尊著『日本が優生社会になるまで 科学啓蒙、メディア、生殖の歴史』
			元会長川添昭二先生を偲ぶ	佐伯弘次	川添昭二先生追悼特集にあたって
			元会長川添昭二先生を偲ぶ	瀬野精一郎	「教育の神髄」の体現者川添昭二さん
			元会長川添昭二先生を偲ぶ	小田富士雄	川添学兄を偲んで
			元会長川添昭二先生を偲ぶ	山口隼正	川添昭二先生への思い出
			元会長川添昭二先生を偲ぶ	有馬学	ジゴロの悔恨—個人的な思い出—
			元会長川添昭二先生を偲ぶ	森茂暁	川添昭二先生を偲ぶ
			元会長川添昭二先生を偲ぶ	折田悦郎	『九州大学五十年史』と川添昭二先生
			元会長川添昭二先生を偲ぶ	上田純一	ある日の先生のお言葉
			元会長川添昭二先生を偲ぶ	梶原良則	川添昭二先生の思い出—太宰府市史を中心に—
184	2019	12	論文	赤司友徳	巢鴨監獄の誕生—ある公共建設事業を政治史として—
			大会公開講演	高野信治	2018年度大会公開講演 神になった武士
			大会公開講演	季武嘉也	2018年度大会公開講演 問い直される大正時代像—大衆化の諸相から—
			大会公開講演・研究発表要旨		2018年度大会公開講演・研究発表要旨
185	2020	6	論文	松尾大輝	鎌倉期少武氏による対馬支配と代官宗氏
			論文	野下俊樹	応仁・文明の乱における大内政弘の政治的役割—西幕府・地域権力間の意思伝達を通して—
			論文	顧明源	壬辰戦争における佐賀の従軍僧是琢明琳について
186	2020	12	論文	張思捷	黒田荘—円寺領化過程の再検討—その荘園成立史における位置づけをめぐって—
			大会公開講演	本多博之	2019年度大会公開講演 中近世移行期の貨幣流通と石高制
			大会公開講演	坂上康俊	公開講演に関する特別寄稿 九—一〇世紀の人口変動についての覚書
			大会公開講演・研究発表要旨		2019年度大会公開講演・研究発表要旨
187	2021	5	論文	小川弘和	二見園田一族と相良氏領国
			論文	川路祥隆	公儀普請における石船の多様性と幕藩関係—慶長十一年の江戸城普請を事例に—
			書評	国分航士	原口大輔著『貴族院議長・徳川家達と明治立憲制』
			学会動向	第59回近世史サマーセミナー実行委員会（有志）	第59回近世史サマーセミナー（WEB）の記録
188	2021	7	論文	米谷均	朝鮮国王李芳遠あて「日本国王」足利義満書契について
			論文	小林篤正	「五校昇格」問題と東京高等工業高校—「専門性」をめぐる教育行政の揺らぎに着目して—
			書評	原口大輔	酒井一臣著『金子堅太郎と近代日本—国際主義と国家主義—』
			大会発表要旨		2021年度大会発表要旨

189	2021	11	論文	吉良国光	戦国期都市と農村との交流－筑前国博多と早良郡の関係を中心にして－
			論文	辻岡健志	濃尾地震と仏教－真宗本願寺派の被害と対応、復旧・復興について－
			書評	窪田頌	稲葉継陽・小川弘和編著『中世相良氏の展開と地域社会』
			書評	小林篤正	赤司友徳著『監獄の近代 行政機構の確立と明治社会』
			書評	藤田理子	クラーマー スペン著『「昭和の大合併」と住民帰属意識』
190	2022	1	論文	菊池達也	大隅忌寸姓を持つ中央官人をめぐって
			論文	宮地輝和	永禄期足利義輝による伊東氏・島津氏間の和平調停
			論文	佐藤凌成	十六世紀後半の大名領国周縁における国人の動向－豊前長野氏を事例に－
			論文	原口大輔	松本学と全村学校運動の展開
191	2022	6	論文	弘胤佑	承和十一年「卜筮を信ずべき朝議」の成立と政治課題
			論文	日種真子	中世禅僧の国師号－下賜条件としての「天子の師」の内実に注目して－
			書評	長谷川博史	鹿毛敏夫著『大友義鎮 国君、以道愛人、施仁発政』
			書評	佐藤凌成	岡寺良著『戦国期北部九州の城郭構造』
			大会シンポジウム・研究発表要旨		2021年度九州史学研究会大会シンポジウム・研究発表要旨
192	2022	9	論文	境春海	南北朝期長門国における厚東氏と室町幕府
			論文	伊藤大輔	頼春水の世子教育思想の検討－「いしつゑ」をテキストとして－
			論文	田中由利子	初代藩主鍋島勝茂の菩提寺創設の意義－佐賀藩を素材として－
			書評	水野哲雄	伊藤幸司著『中世の博多とアジア』－港市博多と博多禅研究の到達点－
			書評	山内晋次	大庭康時著『博多の考古学－中世の貿易都市を掘る－』
193	2023	2	論文	角英里華	旧会津藩出身者の同郷意識－大正期の会津会と在京学生を事例として－
			書評	鹿毛敏夫	八木直樹著『戦国大名大友氏の権力構造』
			書評	官田光史	金子龍司著『昭和戦時期の娯楽と検閲』
			書評	森山優	山縣大樹著『帝国陸海軍の戦後史－その解体・再編と旧軍エリート－』
			大会シンポジウム・研究発表要旨		2022年度九州史学研究会大会シンポジウム・研究発表要旨